

Cure & Care

vol.5
2016.11

目次 -CONTENTS-

- 理事長あいさつ・・・・・・・・・・P2
- 糖尿病内科部長あいさつ・・・・・・・・P3
- 新規開設“あすか”ご紹介・・・・・・・・P4～5
- 新規導入機器のご紹介・・・・・・・・P6～7
- 法人施設のご紹介・・・・・・・・・・P8

特集：新規導入機器のご紹介

誠道会の理念が新しくなりました！

地域に根ざした医療と介護と福祉を誠の心で実践します

行動指針：法令遵守（コンプライアンス）と組織統制（ガバナンス）

- 地域の皆様との交流に誠心誠意、努めます。
- 地域の24時間の安全・安心を目指します。
- 地域の医療・介護・福祉の連携に努力します。
- 地域の医療・介護・福祉の充実のため研鑽を積みます。
- 地域のため私たちは健全経営の維持を目指します。
- 私たちは地域と共に成長します。
- 私たちはお互いを理解し尊重します。
- 私たちはお互いに成長する職場内関係を育み維持します。
- 私たちは職務上知り得た情報につき業務外への利用は決していたしません。

理事長あいさつ



医療法人社団 誠道会

理事長 いその みちお
磯野 倫夫



平成28年度を迎えて

平成23年12月に各務原リハビリテーション病院が開院し満4年が過ぎ、平成28年度を迎えました。平成28年度は診療報酬の改定があり、多くの病院がその対応で忙しい事と思います。当院でも、地域で必要とされる病院であるために、診療報酬を見据えながらその対応を進めています。

5月に京都で行われた日本糖尿病学会年次学術集会に参加してきました。当病院が高齢者の患者さんを対象とすることを踏まえ、関連したセッションを聴講しました。その中で、最近の高齢者の糖尿病の治療に関して、高齢者の方々の医療を研究する日本老年医学会と共同での治療指針(ガイドライン)が示されました。やはり増加する認知症の患者さんや身体的に自立できない患者さんに対して自立した患者さんと同じ治療方針では、その弊害が目立ってきているようです。

昔、学生の頃に小児は大人が小さくなったのでは無いと教わりましたが、高齢者の方も若い人が単に年を重ねたわけではありません。

このような考え方は病院の機能にも反映されると思います。当院のようにご高齢の方々を対象とする施設は、新しい発想で新しい形の病院を作り上げる必要があると思います。

色々ご批判もあるかと思いますが、職員一同、皆様のお声を真摯に受け止めて地域のお役に立てる施設にしていきたいと考えています。

糖尿病内科部長 透析センター長代行 あいさつ



医療法人社団 誠道会

糖尿病専門医 きし 岸 まさや 雅也

平成27年6月より各務原リハビリテーション病院で勤務している岸雅也と申します。

これまで岡山県・愛知県の急性期病院で勤務しておりましたが、もともと岐阜県中濃地方の出身であり地元の医療に以前より携わりたいの思っていたところ、ご縁もあり昨年度から各務原リハビリテーション病院にて診療をさせていただくことになりました。

糖尿病内分泌内科を専門分野としており、外来診療では糖尿病の初期教育から合併症治療まで、多くのスタッフの方々と診療にあたらせてもらっております。また当院では、1型糖尿病ならびにインスリン枯渇が見られる2型糖尿病の治療で近年注目されている持続グルコース測定(CGM)、インスリンポンプ療法(CSII)、さらにその二つを合わせたSAP(Sensor Augmented Pump)についても行うことが可能です。

糖尿病の合併症として糖尿病腎症・網膜症・神経障害は三大合併症として良く知られておりますが、三大合併症よりも早い時期に動脈硬化をきたし始めます。糖尿病に伴う動脈硬化は心臓や脳の血管を容易に詰まらせ、「虚血性心疾患」や「脳血管障害」の大きな原因となります。当院においても心筋梗塞・脳卒中などをきたし、入院される方が多くおられることから動脈硬化の予防や進行抑制は非常に重要と考えております。

また、新規透析導入患者の40%強が糖尿病腎症を原因としており糖尿病と慢性腎臓病・透析治療は切っても切れない関係です。このため、当院入職以前より透析治療に携わっており当院においても透析センターにて透析スタッフと糖尿病治療を含め透析管理を行なわせていただいております。

患者様の社会的背景や病態を考慮した糖尿病・透析管理や定期的な合併症の評価を通して合併症の予防や治療を行い、少しでも皆様の日常生活が豊かになるように貢献できるよう頑張っていきたいと考えております。今後とも、よろしく願いいたします。

24 時間訪問介護看護あすか

が開設されました

定期巡回訪問介護看護サービスとは、医療ニーズが高い高齢者に対し医療と介護が連携し、要介護者の在宅生活を 24 時間支援する平成 24 年 3 月に創設された地域密着型の介護保険サービスです。総合的に在宅生活を支援し、日中・夜間を通じて必要なサービスを必要なタイミングで提供します。従来の訪問介護や訪問看護では 1 回の訪問ごとに利用者負担が生じますが、このサービスは 1 か月あたりの定額負担で利用ができます。

ご利用者またはご家族からの相談や通報を

24時間受け付けています



あすか Q&A



Q. どんなことができるの？

《サービス内容》

1、定期巡回サービス

介護計画に基づき、定期訪問を行います。

1 日に数回の介護(排泄、入浴、食事等)や、日常生活の支援を行います。

【利用可能な介護内容】

- ① 事前チェック・記録(顔色・発汗について、相談・助言・環境整備)
- ② 身体介護(排泄・食事介助、保清・整容、移動介助、起床就寝介助、服薬介助、自立支援)
- ③ 生活援助(清掃、洗濯、寝具の手入、衣類の整理・補修、調理配下膳)
- ④ 退室時の確認(火元、電気、水道、戸締り等のチェック)

資格を持ったオペレーターが状況に応じて適切な対応を行います。

2、随時訪問サービス

突発時等にオペレーターの判断にて、定期以外の訪問サービスを提供します。

3、訪問看護サービス

ご利用者の医療ニーズに応じ、医師の指示のもと、訪問看護サービスを提供します。

【利用可能な看護内容】

利用者の状態の観察と必要時に主治医への報告・対応、内服指導、服薬確認、永久気管孔管理、在宅酸素療法、血糖測定、浣腸、摘便、導尿、床ずれ等創傷処置、人工肛門のケア、経管栄養(胃ろう・経鼻)、痰吸引、留置カテーテル管理、IVH 管理

※その他、特定疾患等で、在宅療養中の方への対応も可能です。



Q. 何か注意することはある？

《訪問看護利用時の留意点》

訪問看護師は、ご利用者に対してのみ訪問看護を提供します。

看護職員は看護業務を行います。家事等の業務はお引き受けできません。



Q. サービスを利用したいけど、どうすればいい？

当サービスは、地域密着型サービスですので、各務原市の被保険者であり、要介護1以上の方が利用の条件となります。

サービスの利用開始を希望される場合は、こちらまでご連絡ください。(TEL058-384-2455)

私たちが訪問します！！

にいうち
二井内 めぐみ

今年の春に新しい部門として始まった定期巡回・随時訪問介護看護あすか。少しずつ利用者も増え始めたところです。サービスとしても新しく、他と比べたい勉強したいすることが難しく、スタッフ間で日々試行錯誤を重ねながら形作りをしています。

かわだ みちこ
河田 美智子

介護士・看護師が連携を取り、日常生活援助・身体介護・医療など幅広く必要なサービスを必要なタイミングで提供します。笑顔とフットワークを大切に毎日頑張ります。



むらせ ともみ
村瀬 友美

独居やご高齢のみの世帯など、自分が想像している以上に多いのが現状です。訪問し、顔を見るだけ・お話しするだけでも安心される方がいらっしゃいます。こういった取り組みがもっとたくさん増え、みなで各地区の高齢者をそれぞれ支えていけたらと願っています。

いしはら まゆみ
石原 真由美

私は、訪問看護と介護老人保健施設菜の花との両立ですが、それぞれに特徴があり日々やりがいを持って業務に取り組んでいます。皆さんの心に寄り添う看護をしていきます。

特集：新規導入機器のご紹介

人工炭酸泉マイクロバブル浴装置



毎日が温泉！！

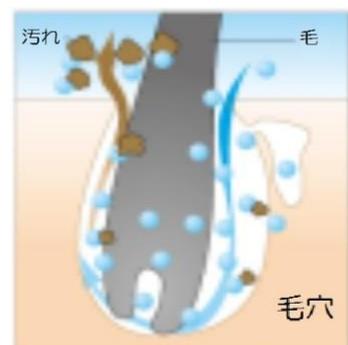
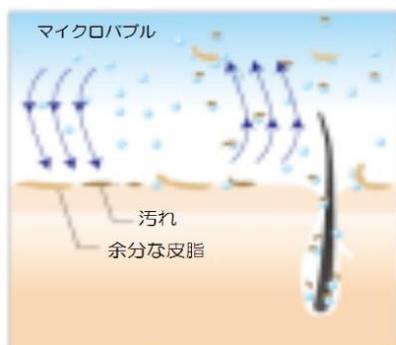
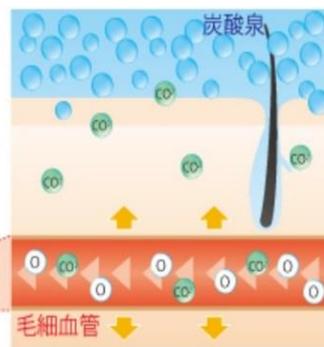
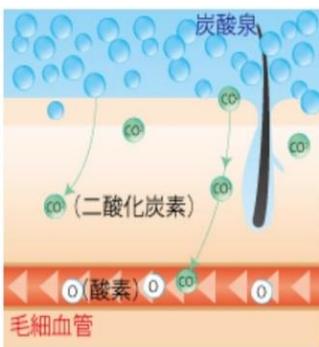
お風呂で手軽に炭酸泉♪

炭酸泉とは？

炭酸ガス（CO₂）がたくさん溶けたお湯のことで、現在は温泉やヘッドスパ・飲料・化粧品などに使われており、美容だけでなく健康にも使用されています。

期待される効果

1. 血流促進による効能
⇒ 下肢動脈塞栓症（壊死、皮膚潰瘍）の症状緩和、糖尿病の血糖コントロールの改善、褥瘡（床ずれ）の症状緩和、血行障害（高血圧・冷え性・肩こり等）の改善 etc
2. 自律神経への作用
⇒ リラックス効果、睡眠改善、夜尿症の改善、痛みの緩和 etc
3. 疲労回復、健康増進
⇒ リハビリ後の疲労回復に最適
4. 肌への効果
⇒ 皮膚にやさしく、肌引き締め効果がある



提供：株式会社ホクト

皮膚灌流圧(SPP)測定装置

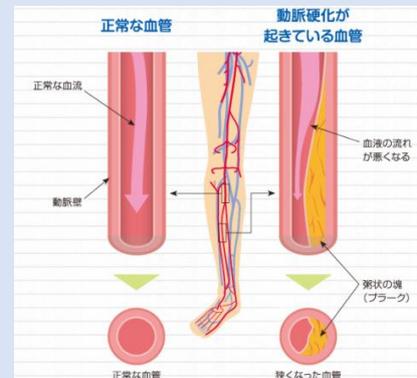


皮膚灌流圧 (SPP) とは？

皮膚微小循環の血流を指標とした灌流圧のことであり、皮膚レベルの血流評価として使用されています。SPP はこれまで、難治性潰瘍の治癒予測、血行再建術（バイパス術、血管内治療）など、重症下肢虚血の評価を中心に発展してきましたが、最近では、SPP が糖尿病あるいは維持透析症例に多く見受けられる血管の石灰化の影響を受けにくいことが報告されており、スクリーニング機器としての適用の拡大が期待されています。測定部位にセンサーを取り付け、その上からカフを巻くだけです。検査に痛みは伴いません。

皮膚灌流圧 (SPP) は非侵襲的に抹消動脈疾患 (PAD) の診断、治療に寄与します。

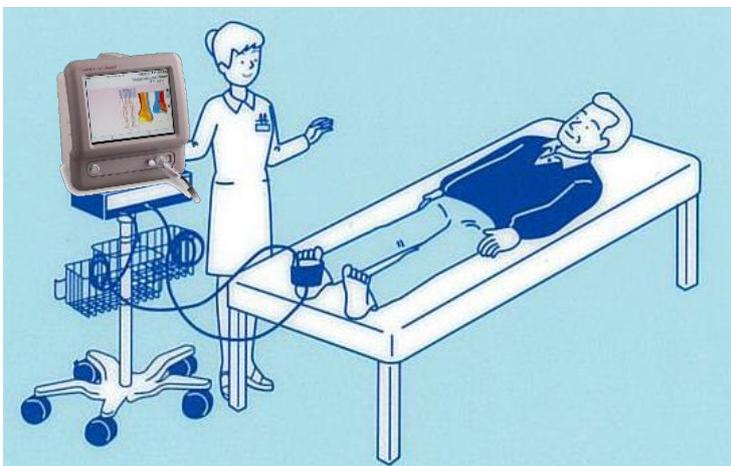
- 難治性潰瘍の血流評価
- 虚血性潰瘍の治癒予測
- 血行再建術のモニタリング
- PAD スクリーニング (特に糖尿病・透析による石灰化症例)
- 下肢切断レベルの判定



抹消動脈疾患 (PAD) とは？

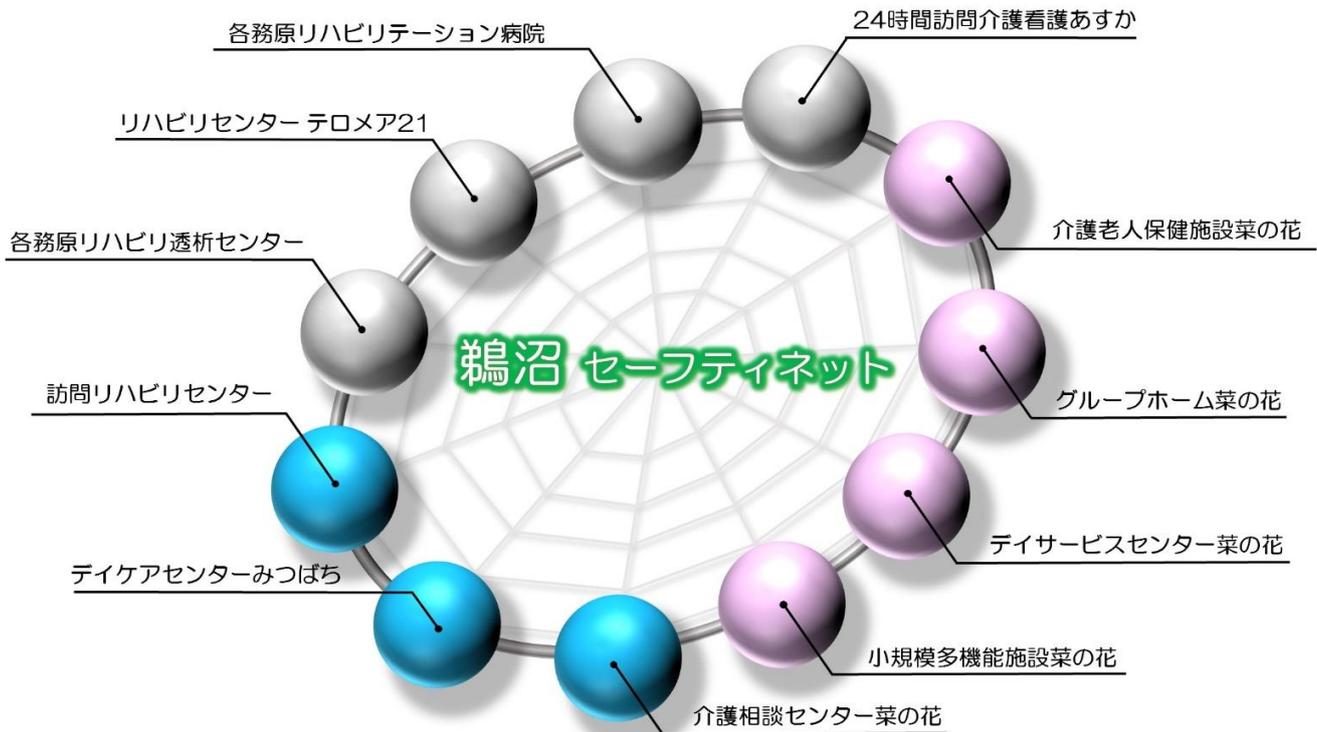
全身の動脈の中でも主に手足に血液を届ける動脈を「末梢動脈」と言います。この末梢動脈に動脈硬化症が生じると、手足に血行不良が起こり、PAD と呼ばれる病気になります。しびれや痛み、悪化すると潰瘍ができたり、ひどい場合には壊死したりすることもあります。

**足が冷たい、しびれる、歩くと痛い
そんな時はお気軽にご相談ください**



提供: 株式会社カネカメディックス

法人施設のご紹介



各務原リハビリテーション病院

各務原市鵜沼山崎町 6-8-2
TEL 058-384-8485 FAX 058-370-1901
(地域医療介護連携室)
TEL 058-384-8181 FAX 058-384-8403

介護老人保健施設菜の花

各務原市鵜沼山崎町 6-8-2
TEL 058-384-8399 FAX 058-384-2102

デイケアセンターみつばち

各務原市鵜沼山崎町 6-8-2
TEL 058-384-2101 FAX 058-384-2102

訪問リハビリテーション

各務原市鵜沼山崎町 6-8-2
TEL 058-384-8399 FAX 058-384-2102

デイサービスセンター菜の花

各務原市鵜沼東町 6-10-1
TEL 058-370-7494 FAX 058-370-6936

小規模多機能型居宅介護施設菜の花

各務原市鵜沼東町 6-10-1
TEL 058-370-7775 FAX 058-370-6936

グループホーム菜の花

各務原市鵜沼東町 6-8-1
TEL 058-379-6205 FAX 058-379-6206

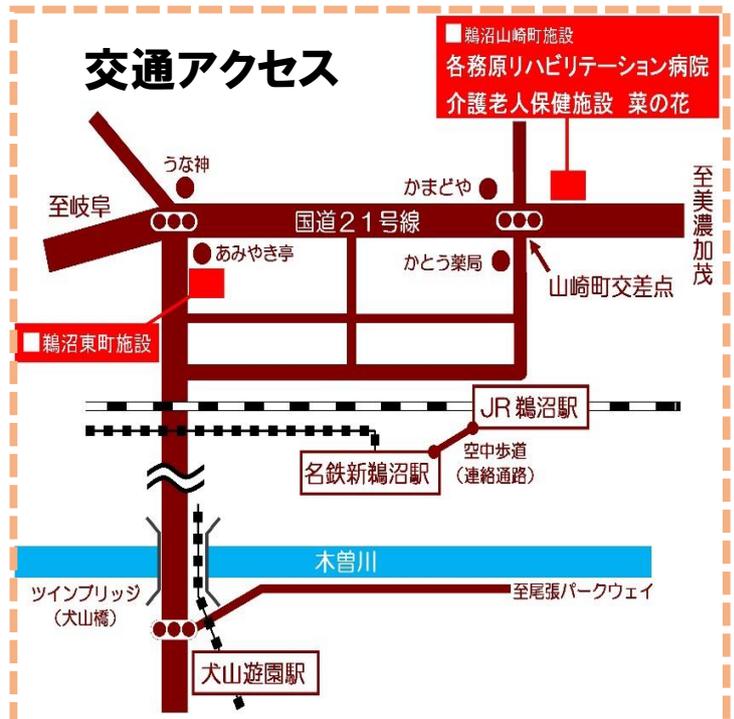
介護相談センター菜の花

各務原市鵜沼山崎町 6-8-2
TEL 058-370-6935 FAX 058-384-2102

24時間訪問介護看護あすか

各務原市鵜沼山崎町 6-8-2
TEL 058-384-2455 FAX 058-370-1901

交通アクセス



— 広報委員会 —

磯野理事長 (監修) 放射線係: 細江

ホームページ <http://www.seidoukai.or.jp/>

SEARCH

医療法人社団 誠道会

GO